

こんな声がありました！

飲もうとしたらどろどろに固まっていた。

「豆乳と微生物のお話」



co-op



豆乳が飲みたいわ。
あるかしら？

少し前に開けた豆乳が
冷蔵庫にあるわよ。



あら、どろどろに
固まっているわ。

どうしてかしら？



微生物のしわざじゃな！

豆乳商品は**微生物**(目に見えない空気中の雑菌)の影響を受けやすい性質があります。容器を開封すると、空気とともに**微生物**が入り込み、豆乳の状態は徐々に**変化(劣化)**します。軽く振ってもどろどろとしていた場合には**品質が変化**しています。

POINT おいしく飲むために！

- ❑ **段ボール箱入りの商品を開ける際は手で開けましょう**
カッターやハサミなどの刃物を使うと中の商品にキズがついたり穴があいたりして品質劣化の原因となります。
- ❑ **常温品の豆乳は開封前に冷蔵庫に**
開封前によく冷やしておくとお開封後に微生物が増えにくくなります。
- ❑ **軽く振ってからお飲みください**
大豆の成分が浮遊、沈殿することがありますが、品質には問題ありません。
- ❑ **冷蔵庫から出したらコップに注ぎ、すぐにしまいましょう**
常温で置いておくと、温度が上昇して微生物が増殖しやすくなります。
- ❑ **開封後はお早めに**
冷蔵庫で保存していても2～3日を目安に飲みきりましょう。



豆知識

無調整と調製の違いって？

豆乳商品には「無調整」と「調製」のものがあります。この違いは、原料と大豆固形分(豆乳から水分などを取り除いて残る大豆由来の成分)の違いによるものです。

無調整豆乳とは、大豆に水を加えてつぶして、しぼっただけの**シンプルな豆乳**です。大豆固形分は8%以上です。

調製豆乳とは、豆乳に**砂糖や食塩などを加えて飲みやすくした**ものです。

大豆固形分は6%以上です。

お料理に使用する際には大豆の風味が強く感じられる無調整がおすすめです。

開けたら、
早く飲まなくちゃ！

